

ACTION

アクション REAR VIEW

リアビュー



DETAIL

ディテール



①、③の番号はマーキングシールの番号です。
※余ったマーキングシールは好みで自由に貼ってください。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

MBF-02+AQM/E-X01 ストライクルージュ

C.E.71。連合とプラントの戦争は最終局面に差し掛かっていた。両者の戦いは核兵器や巨大レーザー砲が使用される艦滅戦争の様相を呈し、世界は滅亡の淵に立たされる。そうした状況を生み出している元凶を倒し、世界を滅亡から救うため、キラたちは第三勢力として連合とプラントの戦争に介入する。その第三勢力の中に、カガリ・ユラ・アスハの駆るMBF-02 ストライクルージュの姿があった。国土を戦火に焼かれたカガリもまたオーブ軍を指揮し、第三勢力の一角を担っていたのである。ストライクルージュの左肩に付けられた獅子と百合のマーク、それはカガリの乗機であることを表すと共に、「オーブの獅子」の異名を取った父の後継者として、戦いに背を向けないという彼女の決意の表れでもあった。「ストライクルージュ、行くぞ!!」パイロットがルーキーであることを証明するかのごとく、戦闘支援AIの促すアナウンスに後を押され、カガリはストライクルージュを出撃させる。そして戦闘宙域に到達したカガリは、ジュリ、アサギの乗るM1 アストレイが撃破される瞬間を目の当たりにする事になる。「くそー! おまえら!!」仲間の死に絶叫するカガリの中で何かが弾け、その瞬間、カガリは「SEED」を発現させる。優秀な乗り手を得たストライクルージュは本来の性能を見せつけ、圧倒的な戦闘力により、地球連合軍のストライクダガーを立て続けに撃破していくのだった。



※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

● 本体等ライトピンク部: ホワイト(100%) +モンザレッド(少量) +イエロー(少量)	● 胸部等レッド部: モンザレッド(90%) +ブラウン(10%)	● 腹部等ピンク部: ピンク(65%) +ホワイト(30%) +すみれ色(5%)	● センサーライトグリーン部: ペールグリーン(50%) +エメラルドグリーン(50%)	● 関節等グレー部: グレー(90%) +ブラック(10%)	● ライフル等ダークグレー部: ネービーブルー(80%) +すみれ色(20%) +パープル(少量)
● エールバックレッド部: モンザレッド(100%)	● エールバックイエロー部: イエロー(60%) +ホワイト(30%) +オレンジ(10%)	● エールバック等ブラック部: ブラック(100%) +ホワイト(少量)	● エールバックホワイト部: ホワイト(100%)	● ナイフブレード部: エアクラフトグレー(100%)	

MBF-02+AQM/E-X01 STRIKE ROUGE
ORB MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MBF-02+AQM/E-X01
TOTAL HEIGHT : 17.72m
WEIGHT : 85.10t
ARMAMENTS :
75mm AUTOMATIC MULTI-BARREL CIWS (IGELSTELLUNG)
ARMOR-SCHNEIDER
BEAM RIFLE
ANTI BEAM SHIELD
BEAM SABER



1/144 SCALE

HG
COSMIC ERA

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。



MBF-02+AQM/E-X01 STRIKE ROUGE

MBF-02 ストライクルージュは、GAT-X303 イージスガンダムとの戦闘で中破したGAT-X105 ストライクガンダムを修復した際に製造した、予備パーツを用いて造られたMSである。しかし、オーブ本国では建造されず、地球連合軍によるオーブ侵攻時にパーツの状態ですべて宇宙へと打ち上げられ、約一ヶ月をかけて組み立てが行われた。また、本機が装備するストライカーパックは、パイロットがカガリ・ユラ・アスハとなった時点で、I.W.S.P.(統合兵装ストライカーパック)の採用が決定された。これにはカガリ自身の意向も反映されていた。元々、土気高揚のために建造された側面のあるストライクルージュだけに、オーブ開発陣は彼女の意向を受け入れ(派手な方が、効果が高いと考えたようだ)、I.W.S.P.の製作に着手。こうしてI.W.S.P.を装備したストライクルージュが完成、カガリによるテストが行われた。しかし、煩雑な兵

装システムをカガリが使いこなせないという問題が発生する。テストから戻った彼女はストライカーパックの変更を要求。こうして、エールストライカーパックへの装備変更と同時にカガリに合わせた調整が行われた。ストライカーパックの変更や機体の調整には時間が掛かり、第2次ヤキンドゥー工攻防戦においてようやく本機は実戦に投入されたのである。第2次ヤキンドゥー工攻防戦に参戦したストライクルージュは、パイロットとしてはルーキーであるカガリがパイロットを務めたにも関わらず、核ミサイルの迎撃やZGMF-X09A ジャスティスガンダムのサポートなどの活躍を見た。戦後は、I.W.S.P.を装備した状態で式典などに参加。しかし、プラントと連合の間で再び戦争が勃発した際には、新型ストライカーパックであるEW454F オオトリを装備し、戦場にその姿を現した。なお、キラ・ヤマトも搭乗しているが、その際は彼がOSを書き換えたため、装甲色はストライクガンダムと同じになっている。

ビームサーベル

エールストライカーパックに装備された格闘兵器。ストライクルージュではあまり使用される機会はないが、これはカガリが後方で活動することが多かったためである。また、原型機に搭乗したキラとの操縦技術の差も、使用頻度が少なかったことの原因として挙げられる。

アーマーシュナイダー

両腰に備えた格闘兵器。使用時には刀身を振動させることで、極めて高い切断能力を発揮した。リーチが短い点が欠点だが、投擲や肉薄攻撃などにも対応するため、即応性の高い兵装と言える。



頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)

GAT-X105 ストライクガンダムにも装備されていた対空機銃。車輛や航空機といったソフトスキンへの対応や牽制、ミサイルなどの迎撃などが主な用途であった。なお、弾倉は頭部ではなく、胸部に収められている。



ストライクルージュ

GAT-X105 ストライクガンダムの予備パーツを用いて建造されたMS。型式番号はオーブ軍のMSであることを示す「MBF」が付けられた。本機は、原型機であるストライクガンダムの最大の欠点である運用時間の制約を、高出力パワーパックである「パワーエクステンダー」の採用によって解決している。さらにキラ・ヤマトが調整したOSをベースとした人工知能によるパイロット支援システムを搭載。これにより、MBF-M1 M1アストレイ同様、ナチュラルによる操縦を可能とした。

対ビームシールド

表面に対ビームコーティングが施されている他、特殊な複合材を使用しているため、実体弾/ビーム兵器の双方に高い防御力を発揮する。なお、MBF-M1 M1アストレイと同タイプのシールドを装備。

カガリ パーソナルマーク

ストライクルージュの左肩には、獅子と百合をモチーフとしたカガリのパーソナルマークが付けられている。これは彼女の父であり、オーブ首長を務めたウズミ・ナラ・アスハにちなんだものである。また兵士の土気高揚といった役割も担った。



SPEC

型式番号: MBF-02+AQM/E-X01
 全高: 17.72m 重量: 85.10t
 武装: 頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)
 アーマーシュナイダー
 57mm高エネルギービームライフル
 対ビームシールド
 ビームサーベル

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。
 ※データは劇中の設定です。

30 (反対側に貼るシール) 2, 4
 (反対側に貼るシール) 3, 1
 O2, O3, B112, B113, O1, O4, B110, B119

31 A34・A36, O10, 向きをかえます。
 したから見た図
 向きをかえます。

32 A1, A65, x2 (こっく 2個作る)

33 O9 (両側取り付ける), 向きをかえます。

34 N1, O6, B17, B18, O6 (後に組む), M12, B11, M12

35 N1, O7, B17, O8 (後に組む), M12, B11, M12

36 24, 33, 34, 35

37 反対側も動かします。

38 SB-13 1, 切り取らないように注意してください。

警告 (けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

組み立て中に
注意する箇所

1 シールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側に同じパーツを取り付ける	x2 部品を数値の個数作ります	後に組み立てます	どちらかを選んで取り付ける
-------------	--------------	----------------	--------------------	----------	---------------

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)	B1パーツ (スチロール樹脂: PS)	B2パーツ (スチロール樹脂: PS)	Cパーツ (スチロール樹脂: PS)	Gパーツ (スチロール樹脂: PS)
M1パーツ (スチロール樹脂: PS)	Nパーツ (スチロール樹脂: PS)	Oパーツ (スチロール樹脂: PS)	SB-13パーツ (スチロール樹脂: PS)	PC-002 (ポリエチレン: PE)

●ホイルシール………1
●マーキングシール………1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

1

PC2 G2 G1 C14

2

PC1 B24 C15

※穴のある方が後ろ (後に組む)

※きれいに切り取ります。

3

A4 B15 A30

※B15のパーツを間違えないように注意してください。

〈後ろから見た図〉 (シール) 7

4

B216 A29 B15

〈横から見た図〉

5

N8 PC3 N9

※(後に組む)

6

C10 C21 C31

7

A20 A22 A2 A3

※奥までしっかりと、はめ込みます。

8

N10 PC3 N11

※(後に組む)

9

C11 C20 C30

10

A21 A19 A2 A3

※奥までしっかりと、はめ込みます。

